

# 復習用問題集の使い方

## 1. 【問題ページ】の穴埋めをする。

とりあえず、穴埋めをやってみましょう。字を書くのは時間をもったいないので、言えるかどうかやってみましょう。わからない場合は次ページの解答を見ましょう。

## 2. もう一度、穴埋めをやってみる。

何も見ないでもう一度穴埋めをしてみましょう。1回目よりは言えるようになるでしょう。

## 3. どんどん先に進める

ある程度言えるようになったらどんどん先に進みましょう。

## 4. 勉強に慣れてきたら【思い出す】問題にチャレンジ

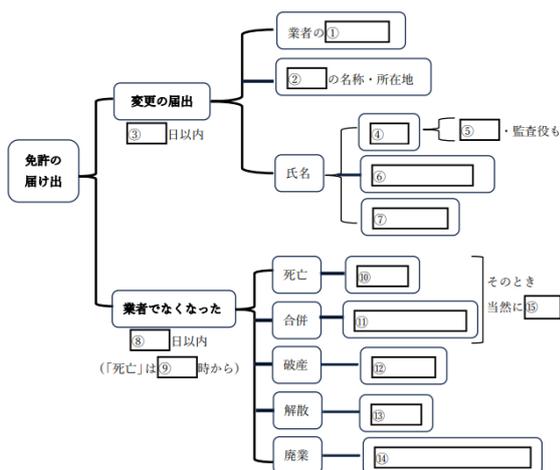
知識の精度を上げるため、何も見ないで問題に対する解答を説明できるかやってみましょう。最初は、スムーズに説明できないと思いますが、何度も反復していくうちに頭が整理されて説明できるようになるはずですよ。

## 5. スラスラ言えるようになるまで、1～4を繰り返す。

※この問題集は、**重要論点を思い出す練習・知識の精度を上げる練習**をするための問題集です。並行して、過去問を必ず解くようにして下さい。時間がなければ過去問を優先してください。

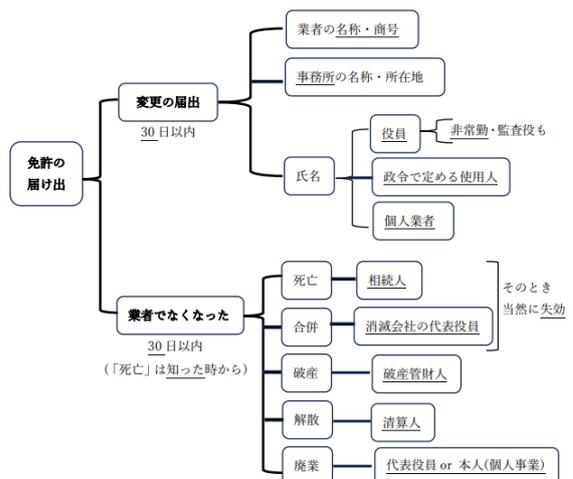
### 【問題ページ】

問5. 以下、宅建業者名簿の記載事項に変更があった場合、免許権者への届出義務のあるものをまとめたとしたものである。空欄を埋めよ。※⑩～⑮には届出をすべき者が入る。



### 【解答ページ】

【解答5】免許権者への届出義務



【思い出す】上の解答を見ずに、以下の説明をせよ。

1. 名簿の記載事項に変更があった場合に届出が義務づけられている事項を全て挙げよ。
2. 宅建業者が「業者でなくなった時」はどのようなケースがあるか。5つ挙げよ。
3. 2の時は誰が届け出をするかそれぞれ答えよ。
4. 2のとき、免許の効力はそれぞれいつ失効するか。